

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
U R L http://www.jaichi.jp TEL 052 916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX 052 916-2308

2011.7.10
No.1030

発行責任者 伊藤 慎次 定価 10円
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

原水爆禁止2011世界大会

8/3~5 国際会議(広島) **本大会**
8/5~6 世界大会一広島
8/7~9 世界大会一長崎

図書館は「文化」の拠点 導入撤回へ住民と手を結んで

労支 職事 市教 名

「この図書館にしたいらよいかをワークショップをしたり、請願をしたりした」と、緑区東部まちづくりの会の増田さんが語るように、徳重図書館は、造るときから地域とつながってきた図書館です。緑区に2つめの図書館ができるのだから、休日も緑図書館と重ならないようにして、いつでも利用できるようにしてほしい、の請願で、始めて火曜休館を実現。月曜日は緑区以外の人も利用しています。

「この図書館にしたいらよいかをワークショップをしたり、請願をしたりした」と、緑区東部まちづくりの会の増田さんが語るように、徳重図書館は、造るときから地域とつながってきた図書館です。緑区に2つめの図書館ができるのだから、休日も緑図書館と重ならないようにして、いつでも利用できるようにしてほしい、の請願で、始めて火曜休館を実現。月曜日は緑区以外の人も利用しています。

俺たちの図書館を 怒る利用者 何ごとにするんだ

徳重図書館は、開館して1年。まだ始まったばかり

「この図書館にしたいらよいかをワークショップをしたり、請願をしたりした」と、緑区東部まちづくりの会の増田さんが語るように、徳重図書館は、造るときから地域とつながってきた図書館です。緑区に2つめの図書館ができるのだから、休日も緑図書館と重ならないようにして、いつでも利用できるようにしてほしい、の請願で、始めて火曜休館を実現。月曜日は緑区以外の人も利用しています。



司書の山本裕子さん

利用者の思いを裏切る メリットなき指定管理者制度



745分ハンスト

こんな賃金じゃ暮らせない
最賃 時給1000円以上に
愛労連

「こんな賃金じゃ暮らせないよ」「時給1000円以上に」などの横断幕を掲げ、最賃の引き上げを求めハンガーストライキが、7月6日、栄ひろばで行われました。行動には、全国一般、国公、生協労連、年金者組合、自治労連、名古屋職労、愛高教など70人が参加。早朝の7時から、夜の7時25分まで愛知の地域最賃額に相当する745分間のハンストを決定しました。

決起集会で愛労連榎松議長は、「東日本大震災の影響について特段の配慮が必要と、暗に最賃の引き上げ抑制を示唆した」中央最賃審議会の今野浩一郎会長の発言を紹介した上で、「最賃引き上げと雇用拡大こそが経済を活性化させる、復興の近道である」と強調。県本部・梅野委員長や名古屋職労・姥原書記長らは、公務にも多くの非正規労働者が働いており、今、改めて最賃の引き上げが重要と、通行人に向けPR。ティッシュの受けとりもよく署名の呼びかけにも快く応じてくれました。

泥だし、がれき撤去、生活支援 東日本大震災・救援レポート

ボランティアはまだまだ必要



側溝の泥だしにがんばるボランティア

6月26日から7月1日まで、陸前高田市にある自治労連災害対策本部へ。4月に続き2回目の参加ですが、まだまだボランティアの人員は、必要数に足りていないと感じました。被災地の状況は、少しずつ片付けられていますが、まだ、がれきに手がついていない地域もあります。今回の活動では、側溝の泥だし、竹林の伐採とがれき撤去を行いました。

最終日には本部での生活支援(食事準備、掃除、買い出し等)も行いました。他にも、ボランティアセンターの交通整理や資材管理、臨時公報の印刷・配布などの活動班もあります。作業の現場は、家屋が倒壊し、陽を除けるところもないため、熱中対策も必要でした。まだまだ大海戦術での活動が、必要とされる現場が多数残っています。みんなで力を合わせて、重いものを引き上げたりもします。人数があれば有利です。実際、泥だしなどにも男性にまじり、若い女性も活動していました。被災地でのボランティアへ職場の仲間とともに、ぜひ、参加してください。 県本部 望月 敦

